

生活と社会 (Living and Society)

国際化のなかで地域問題を考える (Internationalization and Regional Problems)

北村 修二・教授 / 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部

2単位 前期 火 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目: 『生活と社会』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『地理学』)

【授業の目的】 近年の国際化・グローバル化に伴い、わが国および世界各地で起きている地域的諸問題を取り上げ、取り組むべき課題を考察する。

【キーワード】 国際化、産業構造の変容、地域経済の再編成、地域政策、新たな社会・地域システム

【到達目標】 国際社会における地域的諸問題に、関心を持ち考察出来るよう、国際化や地域問題への関心や初歩的な見方・考え方を培う。

【授業の計画】

1. ガイダンス・講義の趣旨と進め方
2. 今問われているもの
3. 私たちと国際社会
4. 国際化の進展
5. 国際化と経済・地域格差問題
6. 国際化と環境問題
7. 国際化と人口・民族問題
8. 国際化と雇用問題
9. 国際化と産業構造の再編成
10. 国際化と地域経済の再編成
11. 国際化と地域システムの再編成
12. 地域政策とまちづくり
13. 地球環境時代の新しい社会・地域づくり (1)
14. 地球環境時代の新しい社会・地域づくり (2)
15. 試験
16. 総括

【教科書】 教科書は最初の授業で紹介するので入手すること。

【成績評価の方法】 講義時間内のまとめ (配点は、小まとめは 60%, 総括まとめは 40%), またレポート等により評価する。

【再試験の有無】 無

【受講者へのメッセージ】 受講にあたっては、特別な知識は問わないが、国際社会での地域問題や環境問題等に関心があり、それらの課題を勉強する意志があり、かつそれが実行できる人は参加できる。オフィスアワー 随時。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220753>

【連絡先 (オフィスアワー・研究室・Eメールアドレス)】

⇒ 北村 .